



INDB 発行市場レポート

～2020年度版(抜粋編)～

2021年4月28日

PRONEXUS
GROUP

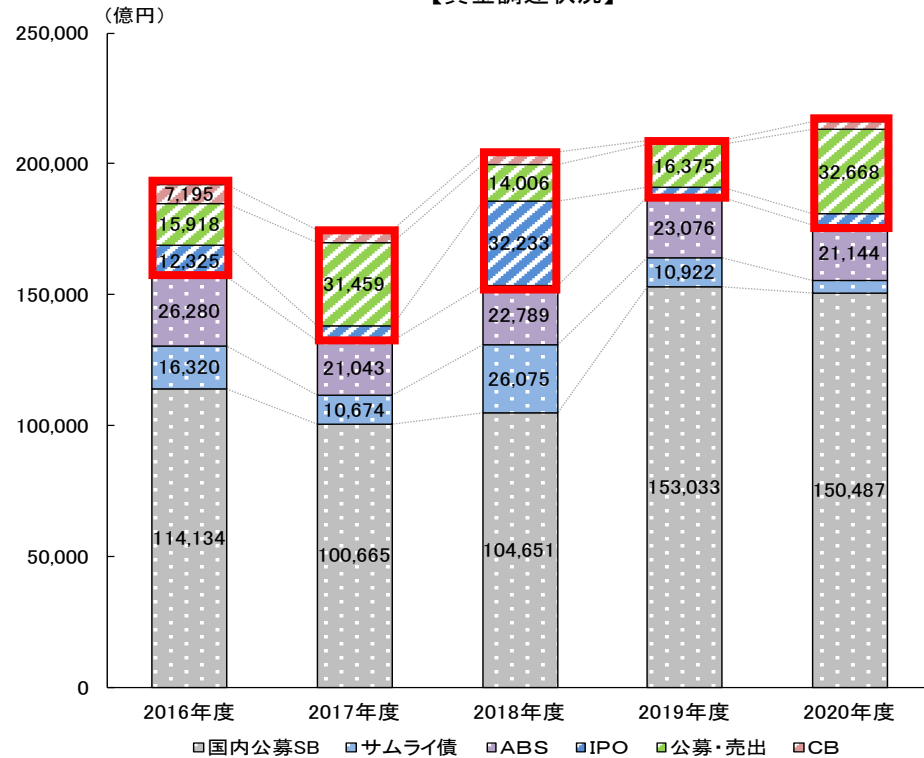


株式会社 アイ・エヌ情報センター
I - N INFORMATION SYSTEMS, LTD.



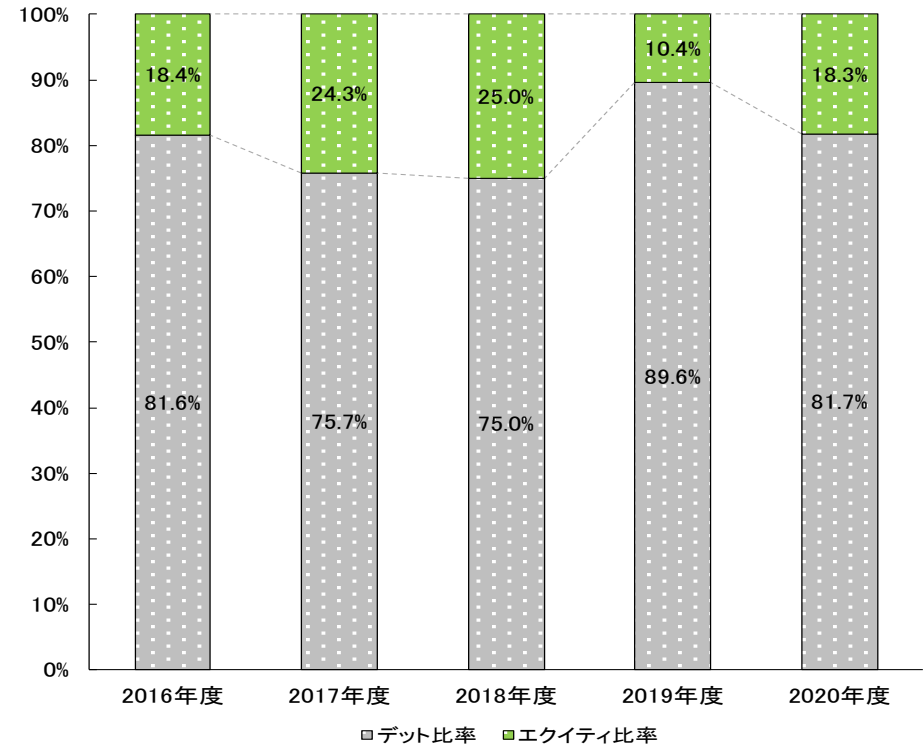
1. 資本市場における資金調達状況(財投機関債を除く)

【資金調達状況】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【デット・エクイティ比率】



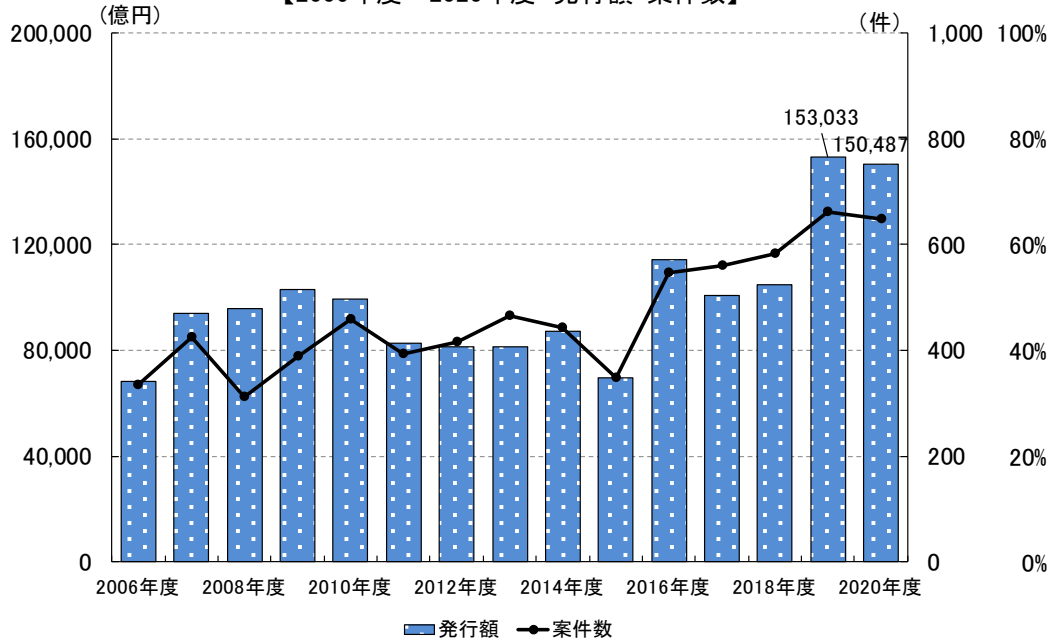
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・資金調達状況は、前年度比7,178億円増の21兆5,922億円となり、バブル崩壊(1991年)以降初めて21兆円を超えました。(参考 2019年度: 20兆8,744億円)
- ・普通社債発行額は、過去2番目の15兆487億円となり、2年度連続で15兆円を超えました。(参考 2019年度: 15兆3,033億円)
- ・デット・エクイティ比率は、デット81.7%、エクイティ18.3%となりました。

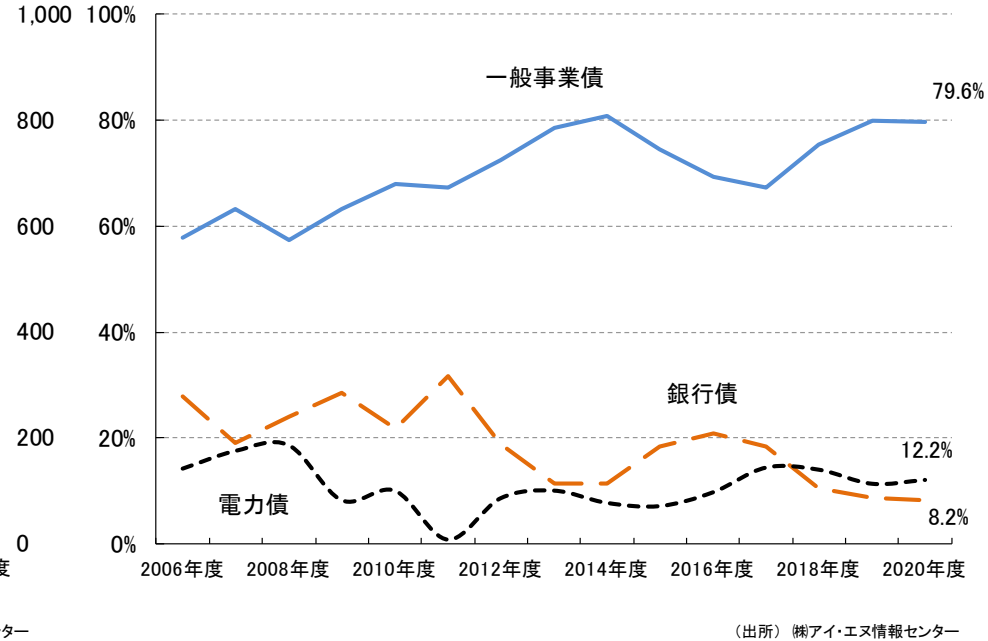
※【資金調達状況】の赤枠は、エクイティをあらわしています。

2. 普通社債（1）発行額

【2006年度～2020年度 発行額・案件数】



【2006年度～2020年度 業種別発行シェア】



- ・普通社債発行額は、前年度比1.7%減の15兆487億円となりました。
- ・普通社債案件数は、前年度比13件減の648件となり、2年度連続で600件を超えました。(参考 2019年度:661件)
- ・一般事業債発行額は、前年度比1.9%減の11兆9,817億円となり、2年連続11兆円を超えました。(参考 2019年度:12兆2,125億円)
- ・銀行債の発行額は、前年度比7.7%減の1兆2,370億円となりました。
- ・電力債の発行額は、前年度比4.6%増の1兆8,300億円となりました。また、1998年度以来22年ぶりに1兆8,000億円を超えました。(参考 1998年度:2兆2,700億円)

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複写もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

2. 普通社債（2）業種別／発行体別ランキング

【2020年度 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	発行額 (億円)	シェア
1 (1)	その他	26,057	17.3%
2 (10)	陸運業	16,620	11.0%
3 (3)	電気・ガス業	13,970	9.3%
4 (5)	銀行業	12,370	8.2%
5 (4)	その他金融業	11,700	7.8%
6 (2)	情報・通信業	7,650	5.1%
7 (8)	不動産業	7,620	5.1%
8 (14)	食料品	6,780	4.5%
9 (13)	輸送用機器	5,350	3.6%
10 (20)	小売業	4,600	3.1%

【2020年度 発行体別ランキング】

順位 (前期)	コード	発行体	案件数	発行額 (億円)	シェア
1 -	8433	NTTファイナンス	5	10,400	6.9%
2 (2)	9518	東京電力パワーグリッド	10	7,000	4.7%
3 (5)	8411	みずほフィナンシャルグループ	8	5,550	3.7%
4 -	2502	アサヒグループホールディングス	5	5,100	3.4%
5 (37)	9020	東日本旅客鉄道	17	4,300	2.9%
6 -	3382	セブン&アイ・ホールディングス	3	3,500	2.3%
7 (170)	9021	西日本旅客鉄道	14	3,300	2.2%
8 (10)	9508	九州電力	6	2,900	1.9%
9 (3)	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	6	2,720	1.8%
10 (69)	7203	トヨタ自動車	3	2,300	1.5%
10 (11)	9506	東北電力	11	2,300	1.5%

※業種は、東証33分類。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

※「その他」の内訳:

サントリーホールディングス(2544)、日鉄興和不動産(2973)、中央日本土地建物グループ(2988)、森ビル(3270)、JA三井リース(7174)、三井住友トラスト・パナソニックファイナンス(7197)、楽天カード(7336)、NTTファイナンス(8433)、ホンダファイナンス(8461)、東京電力パワーグリッド(9518)、JERA(9520)、投資法人34社、政府関連機関(高速道路2社、新聞西国際空港、成田国際空港、東京地下鉄、横浜高速鉄道、東京臨海高速鉄道)

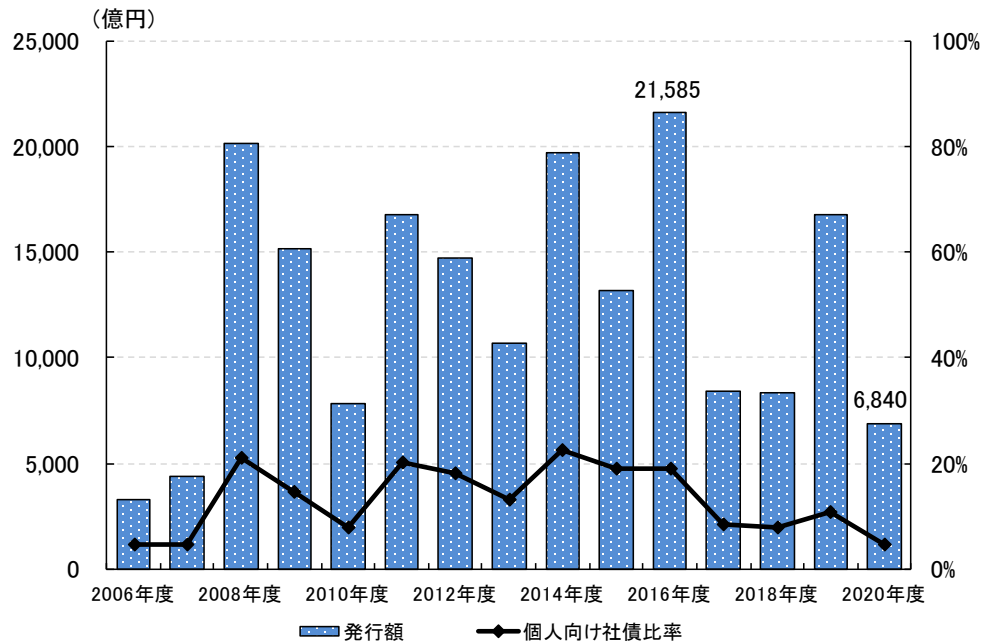
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、NTTファイナンス、東京電力パワーグリッド等の発行により、その他が2兆6,057億円で1位となりました。
- ・上位5業種の発行総額全体に占める割合は53.6%となり、上位10業種では74.9%となりました。
- ・発行体別ランキングでは、NTTファイナンスが1兆400億円(6.9%)の発行で1位となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複製もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

2.普通社債(3)個人向け社債 発行額／発行体別ランキング

【2006年度～2020年度 発行額・個人向け社債比率】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年度 発行体別ランキング 上位5社】

順位 (前期)	コード	発行体	発行額 (億円)	シェア
1 (2)	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1,500	21.9%
2 (3)	8411	みずほフィナンシャルグループ	1,370	20.0%
3 -	7203	トヨタ自動車	1,000	14.6%
4 -	8601	大和証券グループ本社	750	11.0%
5 (5)	8309	三井住友トラスト・ホールディングス	300	4.4%
5 (5)	8905	イオンモール	300	4.4%
5 -	7336	楽天カード	300	4.4%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年度 主幹事ランキング 上位5社】

順位 (前期)	主幹事会社	関与額 (億円)	シェア
1 (1)	三菱UFJモルガン・スタンレー	2,022	29.7%
2 (3)	みずほ	1,955	28.7%
3 (5)	大和	1,751	25.7%
4 (4)	SMBC日興	702	10.3%
5 (2)	野村	245	3.6%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

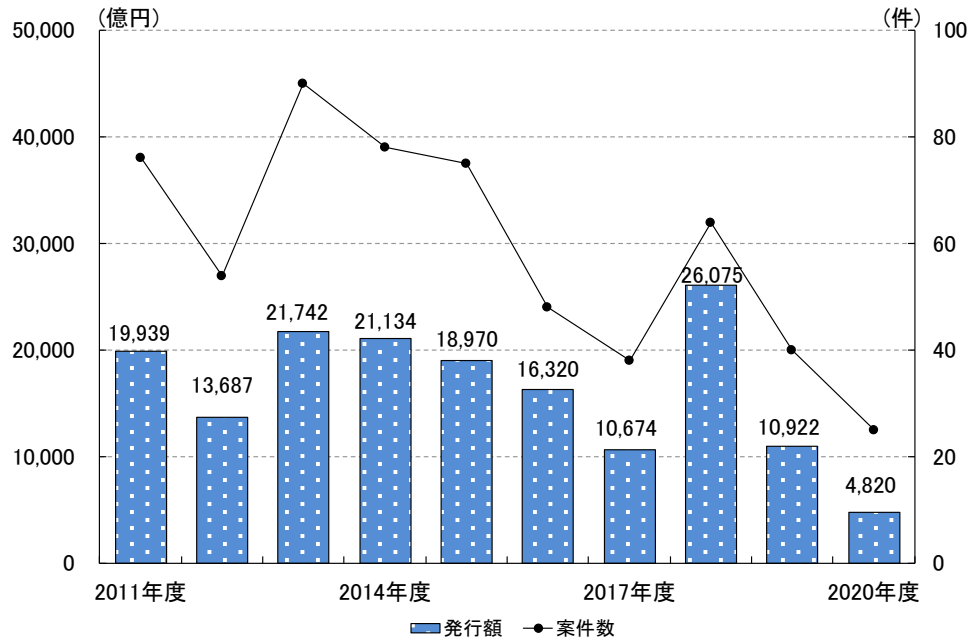
- ・発行額は、前年度比59.1%減の6,840億円となり、普通社債全体に占める個人向け社債の割合は4.5%となりました。
- ・発行体別ランキングでは、三菱UFJフィナンシャル・グループが1,500億円(21.9%)で1位となりました。
- ・発行体別ランキング3位のトヨタ自動車は、同社では初の個人向け社債発行となりました。
- ・主幹事ランキングでは、三菱UFJモルガン・スタンレー証券が2,022億円(29.7%)で1位となりました。

※あかつき本社#18～#20(計30億円)は、主幹事会社の設定がない為、主幹事ランキングの集計には含まれません。

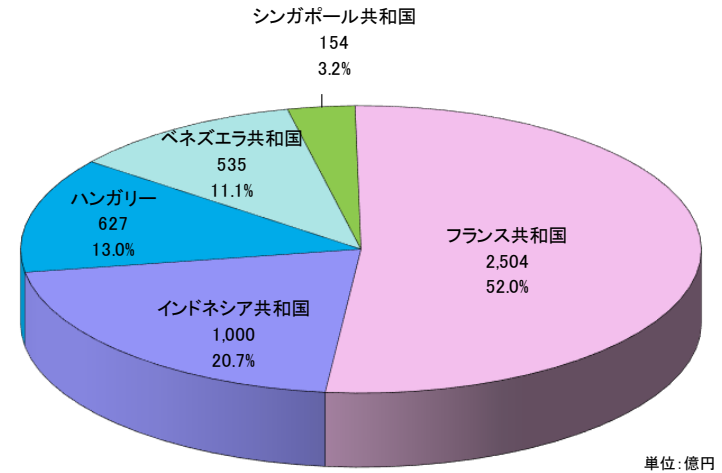
※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全であることを保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複製もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

5. サムライ債 (1) 発行額

【2011年度～2020年度 発行額・案件数】



【2020年度 国籍別発行シェア】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

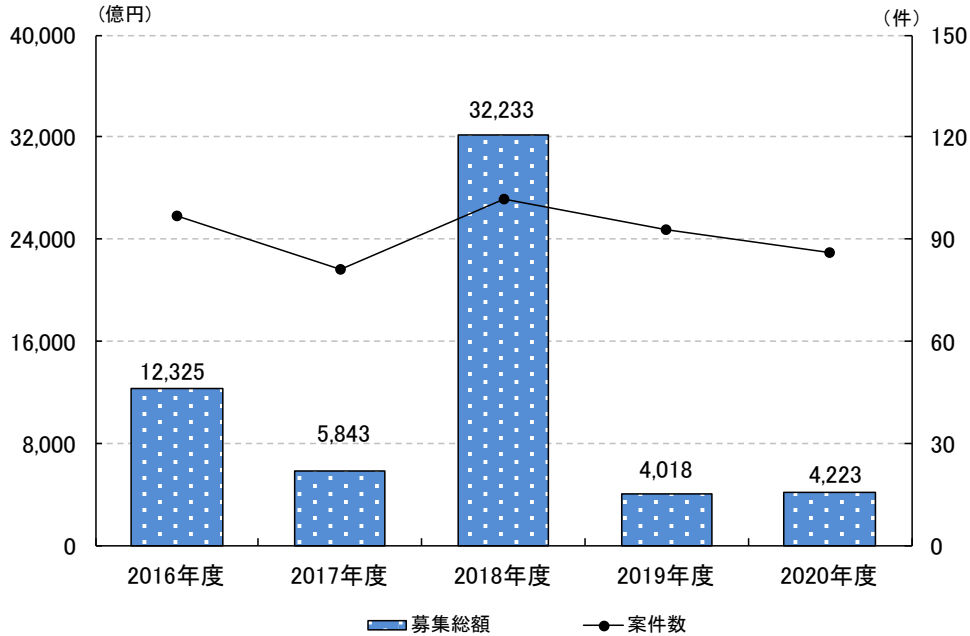
- ・発行額は、前年度比55.9%減の4,820億円となり、案件数は15件減の25件となりました。
- ・発行体の国籍数は5カ国となり、発行額ではフランス共和国が52.0%のシェアを占め、8年度連続1位となりました。

※アルゼンチン共和国のエクステンジ・オファー(債券の交換)案件は集計対象外としています。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複写もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

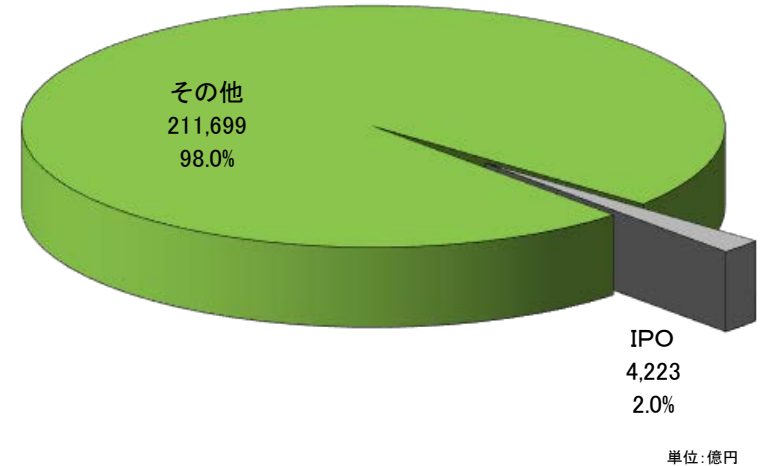
6. 新規公開（1）募集額

【2016年度～2020年度 募集総額・案件数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年度 資金調達総額】



単位: 億円

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・募集総額は、前年度比5.1%増の4,223億円となりました。
- ・案件数は86件(国内66件、グローバル20件)となりました。グローバルでの新規公開が20件を超えたのは、バブル崩壊(1991年)以降初めてです。
- ・募集総額規模別では、1億円以上が64件、50億円以上が9件、100億円以上が13件となりました。
- ・資金調達総額全体に占める割合は2.0%となりました。

6. 新規公開（2）業種別／発行体別ランキング

【2020年度 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	募集額 (億円)	シェア
1 (1)	情報・通信業	1,934	45.8%
2 (2)	サービス業	600	14.2%
3 -	水産・農林業	447	10.6%
4 (6)	その他製品	381	9.0%
5 (7)	化学	318	7.5%
6 -	証券・商品先物取引業	197	4.7%
7 (10)	電気機器	95	2.2%
8 (5)	医薬品	78	1.9%
9 (8)	小売業	40	0.9%
10 (15)	機械	30	0.7%

※業種は、東証33分類。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年度 発行体別ランキング】

順位	コード	発行体	業種	発行市場	募集方法	主幹事会社	募集額 (億円)	シェア
1	1375	雪国まいたけ	水産・農林業	グローバル	売出	SMBC日興 他1社	447	10.6%
2	7944	ローランド	その他製品	グローバル	売出	SMBC日興 他3社	381	9.0%
3	4180	Appier Group	情報・通信業	グローバル	公募・売出	SMBC日興 他6社	314	7.4%
4	7354	ダイレクトマーケティングミックス	サービス業	グローバル	売出	SMBC日興 他1社	244	5.8%
5	4165	ブレイド	情報・通信業	グローバル	公募・売出	みずほ 他3社	241	5.7%
6	7342	ウェルснаビ	証券・商品先物 取引業	グローバル	公募・売出	SBI 他1社	197	4.7%
7	4432	ウイングアーク1st	情報・通信業	グローバル	売出	野村 他2社	194	4.6%
8	4168	ヤプリ	情報・通信業	グローバル	公募・売出	みずほ 他1社	176	4.2%
9	4176	ココナラ	情報・通信業	グローバル	公募・売出	大和 他2社	167	4.0%
10	4934	プレミアムアンチエイジング	化学	グローバル	公募・売出	野村	112	2.6%

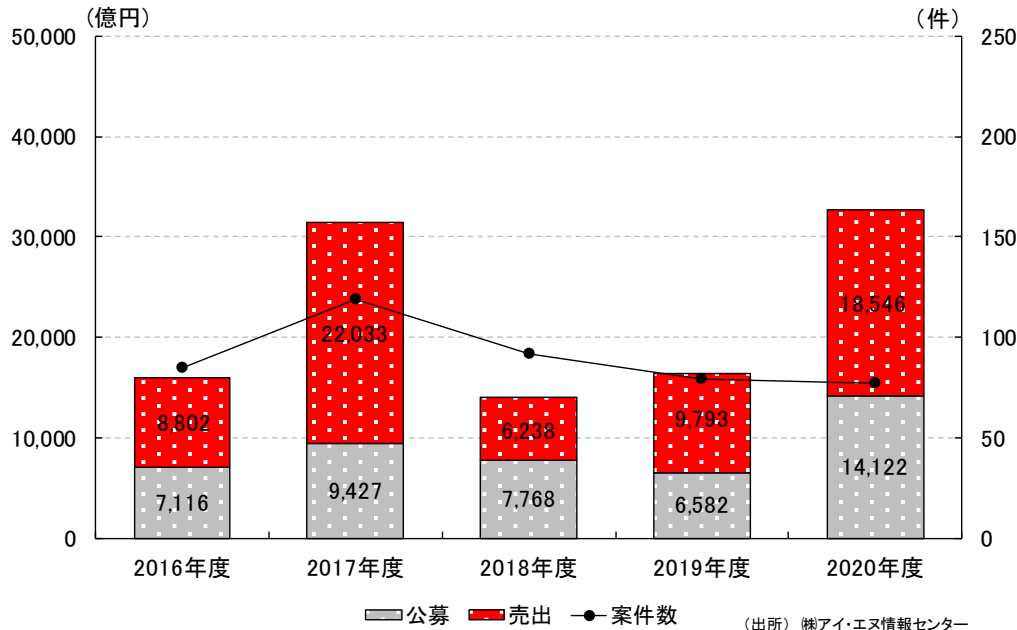
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が45.8%を占め、1位となりました。
- ・業種別ランキングでは、上位3業種で70.6%を占めました。投資法人のIPOは、2011年度以来9年ぶりに0件となりました。
- ・発行体別ランキングでは、上位10社がグローバル案件となりました。

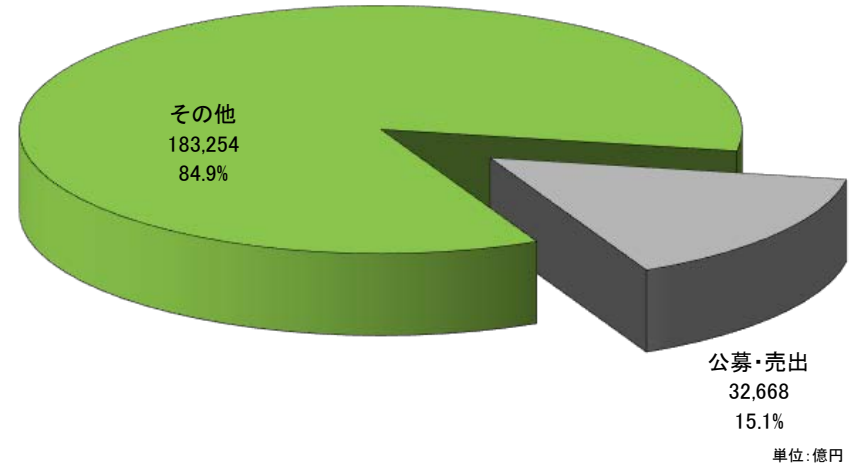
※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複写もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

7. 公募・売出 (1) 募集額

【2016年度～2020年度 公募・売出額・案件数】



【2020年度 資金調達額】



- ・公募・売出の募集総額は、前年度比2.0倍の3兆2,668億円となりました。3兆2,000億円を超えるのは、2010年度以来10年ぶりとなりました。
(参考 2010年度: 3兆3,320億円)
- ・案件数は77件(国内: 39件、海外14件、グローバル: 24件)となりました。
- ・公募は、前年度比2.1倍の1兆4,122億円、売出は1.9倍の1兆8,546億円となりました。
- ・資金調達全体に占める割合は、15.1%となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複製もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

7. 公募・売出 (2) 業種別／発行体別ランキング

【2020年度 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	募集額 (億円)	シェア
1 (4)	情報・通信業	13,832	42.3%
2 (1)	投資法人	5,596	17.1%
3 -	空運業	5,116	15.7%
4 (2)	サービス業	4,137	12.7%
5 -	食料品	1,875	5.7%
6 (8)	不動産業	1,218	3.7%
7 (6)	小売業	304	0.9%
8 (7)	化学	188	0.6%
9 (3)	保険業	138	0.4%
10 (14)	その他製品	133	0.4%

※業種は、東証33分類。 (出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年度 発行体別ランキング】

順位	コード	発行体	業種	発行市場	形態	主幹事会社	募集額 (億円)	シェア
1	9434	ソフトバンク	情報・通信業	グローバル	売出	野村 他20社	12,383	37.9%
2	6098	リクルートホールディングス	サービス業	海外	売出	Merrill Lynch International 他1社	3,739	11.4%
3	9202	ANAホールディングス	空運業	グローバル	公募・売出	野村 他5社	3,200	9.8%
4	9201	日本航空	空運業	グローバル	公募・売出	大和 他6社	1,916	5.9%
5	2502	アサヒグループホールディングス	食料品	グローバル	公募・売出	野村 他8社	1,635	5.0%
6	8951	日本ビルファンド投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	野村 他3社	1,268	3.9%
7	3281	GLP投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	野村 他9社	770	2.4%
8	9706	日本空港ビルデング	不動産業	グローバル	公募・売出	野村 他5社	596	1.8%
9	3471	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	大和 他5社	498	1.5%
10	3466	ラサールロジポート投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	野村 他7社	486	1.5%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が1位となり全体の42.3%を占めました。
- ・業種別ランキング上位3業種(情報・通信業、投資法人、空運業)のシェアは、75.1%を占めました。
- ・発行体別ランキング1位のソフトバンクは、1兆2,383億円の売出実施となり、POの売出では過去3番目の規模となりました。

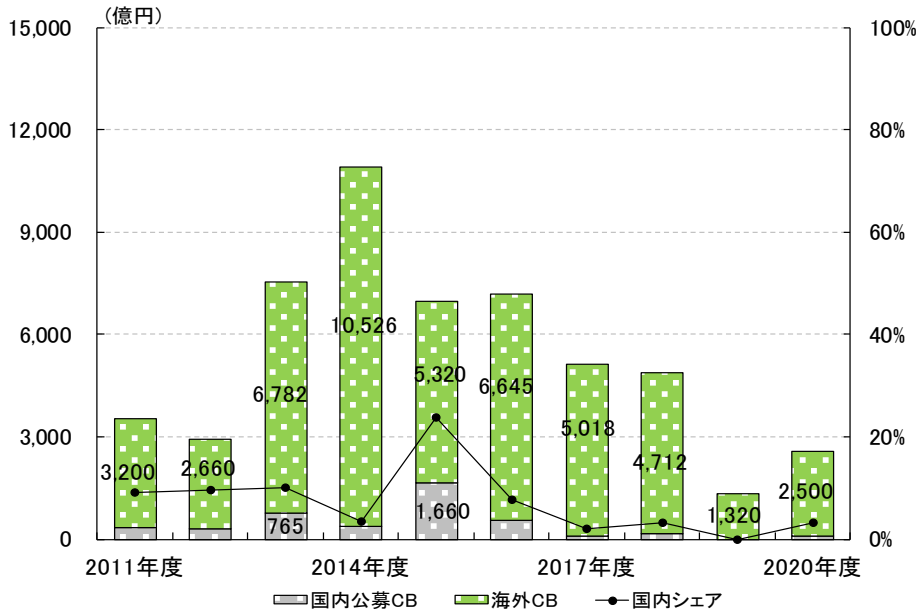
(参考 1位:1999年11月 日本電信電話 1兆5,860億円 売出、2位:2017年9月 日本郵政 1兆3,089億円 売出)

- ・発行体別ランキング上位10社全社が、海外・グローバル市場での実施となりました。

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、㈱アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は㈱アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複写もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

8. 転換社債

【2011年度～2020年度 発行額】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年度 発行体別ランキング】

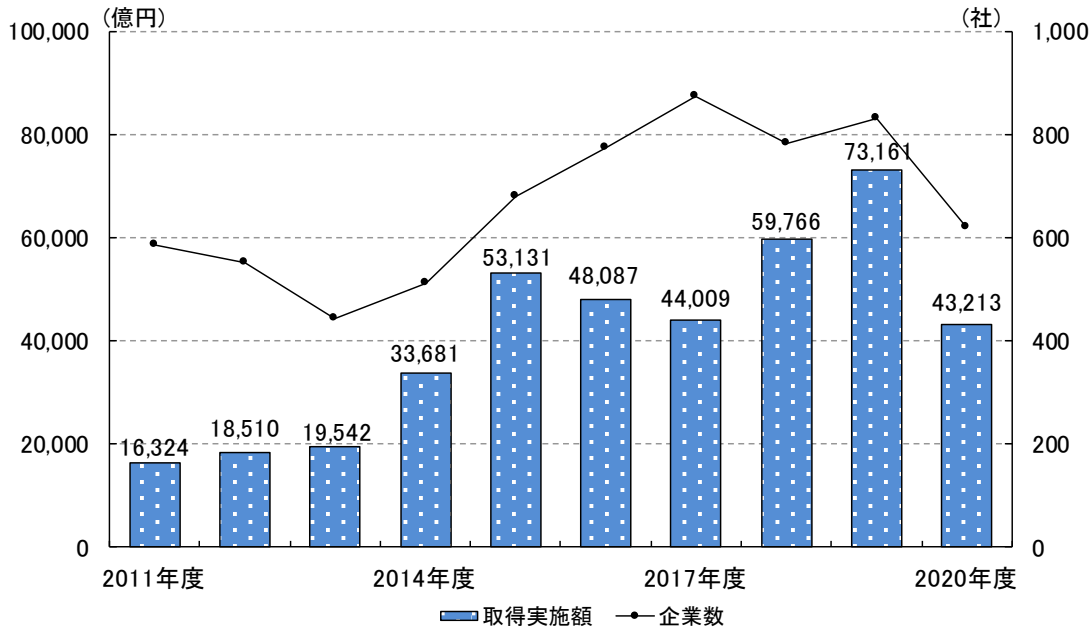
順位	コード	発行体	業種	発行市場	募集額 (億円)	主幹事会社
1	8473	SBIホールディングス	証券・商品先物取引業	海外	700	Nomura International plc 他2社
2	9616	共立メンテナンス	サービス業	海外	300	SMBC Nikko Capital Markets Limited
3	9076	セイノーホールディングス	陸運業	海外	250	Nomura International plc
4	7780	メニコン	精密機器	海外	230	Daiwa Capital Markets Europe Limited
4	8876	リログループ	サービス業	海外	230	SMBC Nikko Capital Markets Limited
6	9069	センコーグループホールディングス	陸運業	海外	220	Daiwa Capital Markets Europe Limited 他1社
7	9090	丸和運輸機関	陸運業	海外	200	Mizuho International plc 他1社
8	4565	そーせいグループ	医薬品	海外	160	Merrill Lynch International
9	3569	セーレン	繊維製品	海外	150	Nomura International plc
10	1822	大豊建設	建設業	国内	80	大和

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・転換社債の発行額は、前年度比95.5%増の2,580億円となりました。
- ・国内公募CBは、80億円の発行となりました。また、海外CBは前年度比89.4%増の2,500億円の発行となりました。
- ・発行体別ランキングでは、SBIホールディングスが700億円の海外CBを発行し1位となりました。

9. 自己株式(1) 取得

【2011年度～2020年度 取得実施総額・企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年度 業種別ランキング 上位5社】

順位 (前期)	業種	金額 (億円)	シェア
1 (1)	情報・通信業	25,314	58.6%
2 (16)	陸運業	1,896	4.4%
3 (4)	卸売業	1,724	4.0%
4 (15)	医薬品	1,670	3.9%
5 (5)	化学	1,670	3.9%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2020年度 発行体別ランキング 上位5社】

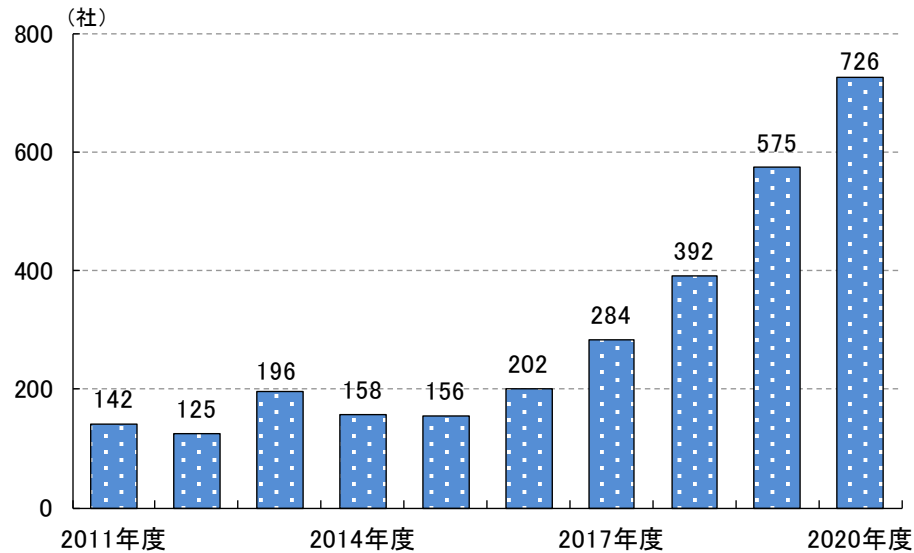
順位 (前期)	コード	発行体	金額 (億円)	シェア
1 (4)	9984	ソフトバンクグループ	19,890	46.0%
2 (2)	9432	日本電信電話	2,500	5.8%
3 (12)	9433	KDDI	1,161	2.7%
4 (22)	9434	ソフトバンク	1,000	2.3%
5 -	4568	第一三共	1,000	2.3%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・取得実施総額は、前年度比40.9%減の4兆3,213億円となりました。
- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が前期に引き続き1位となりました。
- ・発行体別ランキングでは、ソフトバンクグループが1兆9,890億円で1位となりました。

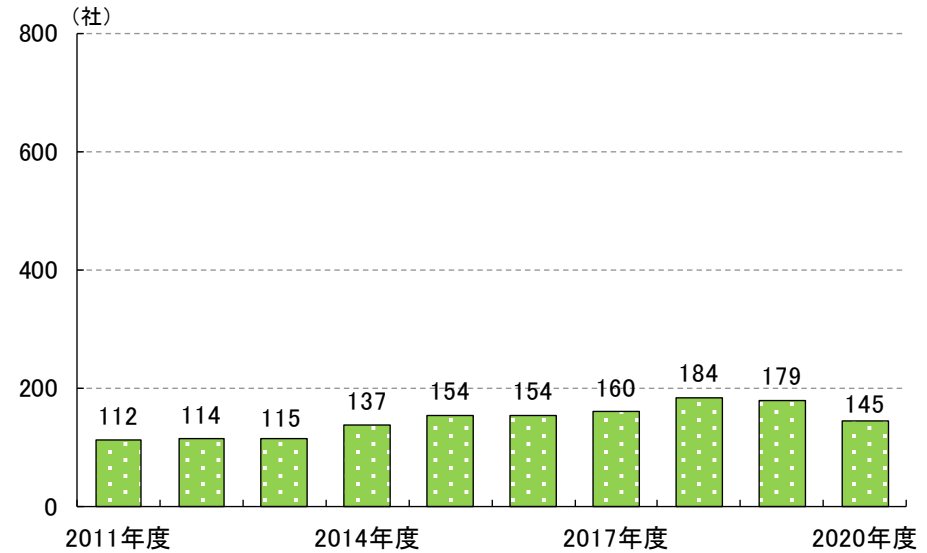
9. 自己株式(2) 処分・消却

【2011年度～2020年度 処分実施企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2011年度～2020年度 消却実施企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・処分実施企業数は、前年度より151社増の726社となり、金庫株解禁(2001年10月1日商法改正)以降、過去最高社数となりました。
また、726社中690社が第三者譲渡による処分を行いました。
- ・消却実施企業数は、前年度より34社減の145社となりました。

このレポートのクライテリアについて

集計カテゴリ	普通社債	公募で発行された一般事業債、電力債(10電力及び東京電力パワーグリッド)、銀行債、投資法人を対象に集計。自社債を含む。公的資金発行、国債、政府保証債、地方債、財投機関債を除く。
	証券化商品 (ABS)	国内公募ABS、サムライ公募ABS、財投機関国内公募ABSを対象に集計。
	サムライ債	公募案件を対象に集計。 TOKYO PRO-BOND Market上場銘柄を対象に集計。 アルゼンチン共和国のエクステンジ・オファー(債券の交換)案件は集計対象外。
	新規公開、公募・売出	普通株式、投資口を対象に集計。種類株式、新株予約権を除く。 オーバーアロットメントによる売出を含む。
	転換社債	転換社債型新株予約権付社債(50名以上の募集)を対象に集計。
	自己株式	普通株式を対象に集計。金庫株解禁以降(2001年10月1日商法改正)を対象に集計。
集計方法	額面で集計。 普通社債、個人向け債券、財投機関債、証券化商品(ABS)、サムライ債は日本国内で発行された案件を対象に集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、日本の国内企業が国内または海外で発行した案件を対象に集計。 各係数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合有り。	
ランキング	ランキングは、引受額比率で集計。ただし、引受額が不明な案件は主幹事数按分で集計。 上位5社または上位10社までを対象に集計。 金融機関名称は、2021年3月31日時点の名称。 金融機関名は、弊社が設定したグループ名で表示。集計は、国内外の実績を合算。	
集計対象期間	2021年3月31日までに適時開示したものを集計。	
集計日ベース	普通社債、個人向け債券、財投機関債、証券化商品(ABS)、サムライ債は発行日ベースで集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、効力発生日(受渡日・新規公開日)ベースで集計。 自己株式は、適時開示されたものを公表日ベースで集計。	

※本資料に記載されている情報は、信頼できると考える情報源に基づいて作成し正確性には充分配慮しておりますが、(株)アイ・エヌ情報センターが正確かつ完全である事を保証するものではありません。※この資料の一切の権利は(株)アイ・エヌ情報センターに属しており、当社サービスをご契約いただかない限り、利用は部署内に限定します。この資料を部署外に持ち出すこと、及び部署外での利用に供するための複写もしくは、これに準ずる行為を禁止します。また、この資料及びその複製物を、部署外の者に対し提供することを禁止します。

サービス導入のご検討、本資料についてのお問い合わせ
(株)アイ・エヌ情報センター

E-mail: support@indb.co.jp

お問い合わせフォーム: <https://www.indb.co.jp/>



YouTube にて、発行市場レポートの動画解説を公開中！



発行市場レポート 動画解説 YouTubeチャンネル (URL)
https://www.youtube.com/channel/UCS4N1THyHxpabqObxSI_DPw/



公式 Facebookページ (URL)
<https://www.facebook.com/indb.co.jp/>